

ボランティア活動報告 2015

『仮設間交流会 in 尚絅学院大学 ～第2回カラオケ・演芸大会～』

日時:2015年6月6日(土)
場所:尚絅学院大学多目的ホール



学生が仮設住宅の皆さんの乗ったバスを出迎えると、口々に「楽しみにしていた」「今日は応援を頑張る」「歌の練習はばっちりだ」と声をかけてくださいました。外は梅雨入りを感じさせる雨が朝からしっとりと降っていましたが気合は十分。会場案内をする学生たちも、自然とどこか気を引き締めた表情をしていました。



曲の始まりと終わりには拍手がわき、ステージで活躍された方が席に戻ると「お疲れ様、良かったよ」という声掛けが各テーブル見られ、終始和やかに会は進行。学生によるダンスの披露では、学生の名前を大きな声で呼んでくれました。ステージで踊ったり歌ったりする他にも、リズムに合わせて手拍子をとったり隣の方とおしゃべりをしたりと、それぞれ違った楽しみ方で会場を温めてくださいました。



カラオケ・演芸大会の次の開催は8月です。また、11月には名取市文化会館で復興音楽祭の開催が予定されており、皆さんと歌やダンスを通して触れ合う機会が広がっていきます。このカラオケ・演芸大会が楽しい場になることは勿論、歌やダンスにかける思いを共有できるような場になれるよう、尚絅学院大学としても活動を続けていきたいと思っております。今回参加して下さった皆さん、有難うございました。

☆今回参加して下さったのは、箱塚屋敷・箱塚桜・美田園第一・植松入生・愛島東部・あすと長町仮設団地と八本松サロンの方々です。素敵な歌声、ダンスを有難うございました。

☆ボランティアチームTASKI 交流のひとコマ☆



↑会場に続々と人が集まってきました

↓飛び入りでカラオケ参加
力強い歌声に拍手！



学生の声

私はまだこのボランティアステーションに登録したばかりで、今回が初めてのボランティアになりました。最初は上手くやれるのか不安でしたが、先生方や友達にも様々な事を教えてもらって、最後は積極的に動くことができました。帰り際には集まっていたいただいた方々に「楽しかった。」と握手を求められてとても嬉しかったです。また参加したいと思える、とても良い体験になりました。(人間心理学科・2年生)

↓最後に壇上で感想を発表
参加者同士もこの1日でぐっと距離が縮まりました

学生の声

カラオケ大会への参加は今回が初めてでした。みなさん歌がとても上手でした。楽しそうに歌ったりお話しをしたり、とても和やかな雰囲気で行うことができました。写真からも伝わってくると思います！次回は夏です。夏の暑さに負けず、元気いっぱい活動していきます！(人間心理学科・1年生)



カラオケ・演芸大会の写真と学生の感想を紹介していきます。

今大会では、ダンス披露の他にもステージで学生に歌ってもらう場面もありました。幅広い年代の方々が入り混じり、流れる音楽も演歌から最近の流行歌までバラエティにとんでいました。どんな曲調にもすぐに手拍子が入り、皆さんノリノリです。

↓会が始まる少し前、テーブルに並ぶお茶の準備中

